

学校番号	15	学校名	茨城県立水戸第一高等学校
------	----	-----	--------------

令和7年度道徳教育全体計画

諸法規		校訓		生徒の実態	
・日本国憲法 ・教育諸法規 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領		(校是) 至誠一貫 堅忍力行		・自己目標の実現を目指して学習に取り組んでいる。 ・自主自立を重視する自由な校風のもとで、生徒会・委員会活動・部・同好会などを生徒が企画運営し、意欲的に活動している。 ・学校行事にも積極的に参加し、高校生活を一層充実させている。	
保護者の願い		道徳教育重点目標		地域の実態	
・充実した授業 ・自主自律の尊重 ・生き生きとした学校生活 ・良き伝統の堅持 ・進路希望の実現		・自主自律の精神を重んじ、自己や社会に対して常に誠実に向き合う態度を育てる。 ・真理を愛し、理想の実現に向けてねばり強くやり抜く強い意志を身に付けさせる。 ・社会性と自己決定力を身に付けさせ、奉仕の精神をもって社会に貢献できる人間を育てる。 ・歴史と伝統を理解し、国際的視野に立って世界の平和と人類の福祉に貢献できる人間を育てる。		地域住民による学校評価アンケート結果であれば、「子供を入学させたいと思える高校である」、「教育活動が充実していて、生徒の将来にとって有益である」、「特色ある教育活動を行っている」等の項目で高い評価を得ている。	
各教科・科目		特別活動		生徒指導	
国語	意欲・関心を高め、自らの思考を豊かで確かな言語能力で表現できる生徒を育成していく。	ホームルーム活動		・生徒自らが高校生としての生活規範について考え、行動する環境をつくる。 ・校内における事故の未然防止に努める。 ・交通安全やスマホの健全な使用を促し、SNS等の潜在的危険性について周知徹底する。 ・先生(スクールカウンセラー含)と生徒の人間的な関係性から心の教育の充実を図る。 ・規範意識の醸成により道徳教育の推進を図る。	
地歴	知的好奇心にあふれた良識ある若者の育成を目指す。世界や他の地域の人々の異なる文化への寛容性を養う。	生徒会・委員会活動		家庭との連携	
数学	授業に積極的に取り組ませるとともに、自主的に取り組む態度を育成する。	生徒会、委員会活動の充実をはかり、生徒相互の交流や活動により社会性の伸長を目指す。		・「進路通信」や「学年通信」等を発行し、学力向上を目指した様々な取り組みを保護者へ伝え理解を図る。 ・学校公開や道徳公開授業により本校の教育活動を公表する。 ・進路講演会等を通し、進路情報等や資料の提供に努める。 ・「図書館報」や「本のすすめ」により情操の涵養への取り組みを保護者に伝え理解を図る。 ・「保健便り」により環境衛生へ配慮した倫理的で安全な生活への取り組みを保護者に伝え理解を図る。	
理科	知的好奇心を育て、理科的な思考が身に付くように工夫すると同時に科学の進展に必要な倫理観も育成する。	課外活動		地域社会との連携	
保健	心身の発達や保健衛生の知識を学び健康で倫理的な生活を営む態度や体力を育成する。	部活動の充実をはかり、自主的・自律的な精神を育み、創造性の発展、他者への思いやりの涵養に努める。		・ホームページや学校案内パンフレット、ポスター等により、学力向上を目指した様々な取り組みを地域住民等へ知らせ理解を図る。 ・学校公開や道徳公開授業を実施して、本校の教育活動を公表する。 ・同窓会のネットワークを活用し、各界で活躍する先輩方を講師として招聘する。	
芸術	感性を高め、伝統と文化を尊重し、人生を豊かにする意識と態度を育てる。	公民科			
外国語	英語で心情理解や内容理解の力を養成する。また、英語でコミュニケーションする力を身につけさせる。	公共			
家庭	体験を通して理解し、よりよい生活に変えていこうとする態度と生きる力を育てる。	倫理			
情報	個人情報の取り扱い、情報への倫理的態度(モラル、ネットケット)の醸成と規範意識の育成を重視する。	現代日本の人間と社会の在り方を考えるとともに、国際化する世界の一員として平和で民主的な社会の形成者としての自覚を持てるよう支援する。			
総合的な探究の時間	社会、自然、崇高なものとの関わりについて学び、将来に対する意識をより高める。「校風の理解(講演会)」、「心に火をつけるフォーラム」等の活動を通して、心の成長をはかりながら、社会で活躍する人間を育む。課題研究により、自ら課題を設定し、主体的に学ぶ過程で道徳性を養う。	現代の諸課題における人間の在り方を考察するなかで、公平・理想的な社会や生き方、社会正義や秩序といった価値観を確立できるように支援する。			
専門					